

日 付	令和6年5月23日
担当所属	都留高校
担当者名	教頭 東 一孝
連絡先	0554-22-3125

教員のための性的マイノリティの人権課題とLGBTQ研修会について

<経緯>

本校は120年余りの歴史を持つ伝統校です。学ランとセーラー服という、男女で区別のある制服を開校当初より着用しています。しかしながら、制服の在り方については生徒の関心も高く、昨年度、制服の意義について問い直すことを目的として、生徒発案による「私服登校日」を県内で初めて実施しました。区別のある制服に違和感を持ち、辛い思いをしている生徒がいるのかもしれません。

そこでこのたび、制服問題の根本を考えるきっかけとすべく、教職員が性的マイノリティや人権について学ぶ研修会を企画しました。第一線で活躍されている専門家を招いて、最近の動向や学校の実情に合う今後の取り組み方について研究します。

<目的>

- ・性的マイノリティの現状を理解し、生徒指導における人権課題意識の向上を図る。
- ・専門家からの知見をもとに、性差による制服の在り方について、検討の一助とする。

<詳細>

1. 日 時 令和6年5月28日（火） 13:00～15:00
2. 場 所 山梨県立都留高等学校 大会議室
3. 参加者 本校教職員 約40名
4. 講 師 宝塚大学看護学部教授 日高 庸晴 氏
5. 内 容 性的マイノリティの人権課題と最近の動向について
6. 連絡先 山梨県立都留高等学校 担当 生徒指導主事 小高 和哉
Mail kotakun@kai.ed.jp
TEL 0554-22-3125
FAX 0554-22-0902
7. 取材報道 取材を希望される場合は、事前に連絡をお願いします。
個人情報に関わる内容等、報道内容に制限をかける場合があります。